

体験活動参加型＋講演会型＋子育てサロン型(こども園)

学 校 名 等	幼保連携型認定こども園 市橋保育園
実 施 日 時	平成29年7月5日(水)午前10時から11時
会 場	市橋保育園
参 加 人 数	在園児、一般の親子15組(0.1.2歳児対象)
学習課題(分野)	『親子でわらべうた』
運営者の願い	小さな子どもたちの心をやさしく包むわらべうた。愛着関係にある人が口ずさむ歌に耳を傾け心地よいふれあい遊びをたくさん経験することで共感関係を築いていけるわらべうたを親子に伝え絆を深めてもらいたい。

学 習 の 内 容

体験活動型＋講演会型＋子育てサロン型

市橋保育園家庭教育学級講演会『親子でわらべうた』～0.1.2歳児対象～



写真①

講師:霜 康代先生 時間:午前10:00～11:00

<親子でわらべうた>

- ・講座のはじまり。まずは、お母さんの気持ちをほぐすために、お子さんをひざにのせてわらべうたをうたう。わらべうたの心地よいうたにかたに慣れてきたら、動きをとりいれる。お子さんを揺らしたり、抱っこしながら一緒に歩いたりしながら、お子さんがどんな動きに喜ぶのか知る。

向き合って、お互いの表情をみながらふれあい遊びを楽しむ。最後に、布やお手玉を使ってのわらべうたをする。身近にある道具でより楽しいわらべうたができることを知る。お母さんもお子さんにも慣れるまではぎこちなかったが、わらべうたをすすめていくなかで今まで知らなかった部分を知り心も体も近づきあい自然にふれあい遊びを楽しんでいた。



写真②

<わらべうたって?>

- ・講師(霜 康代先生)から、わらべうたについてお話を聞く。お子さんにとって心地よい音とは? ふれあうことで育まれるものとは? 初めてわらべうたに触れるお母さんたちにも、わらべうたっていいな・・と思わせてくれるお話しと、こんなものがあるとわらべうたが楽しくなるよ!という小物(道具)や絵本の紹介。

<お母さんたちからの質問の時間>

- ・お子さんとの関わり方、遊ばせ方で困ったこと、こんなときどうすればいいんだろう?という質問から、普段誰に聞いていいのかわからない疑問まで、お母さん同士の交流の場となる。



写真③

<参加者の感想>

- ・わらべうたに興味があり参加しました。子どもがとても喜ぶ表情を近くでみられるので、お家でもわらべうたをしたいと思います。
- ・最初はうたうことが恥ずかしかったんですが、何度も繰り返してうたううちに楽しむことができました。



お子さんが集中できる限られた時間の中で、体験活動型、降園型、子育てサロン型を取り入れて、わらべうたのよさを知っていただく、より充実した時間となるよう流れを工夫した。